

「どこに求人掲載したらいい?」「もっと求人募集が欲しい」お悩みに
求人媒体徹底比較



目次

1. 求人媒体とは
2. 無料媒体
3. 有料媒体
4. 求人検索エンジン
5. 求人応募を増やすポイント
6. トルーとは
7. トルーのツール
8. 求人検索エンジンとの連携
9. 導入事例
10. プラン・料金について
11. ダトラの紹介

1. 求人媒体とは



このような悩みをお持ちではありませんか？

応募が来ない！

何から手をつければいいの？

しっかり求人票を作成している

のに結果が出ていない・・・



人員不足を解決したい

すぐに採用できたらいいのに・・・

応募はあるけど

なかなか採用につながらない・・・

このような悩みを解決するためには
さまざまな求人媒体の特徴やメリット・デメリットを知ることが重要

求人媒体とは

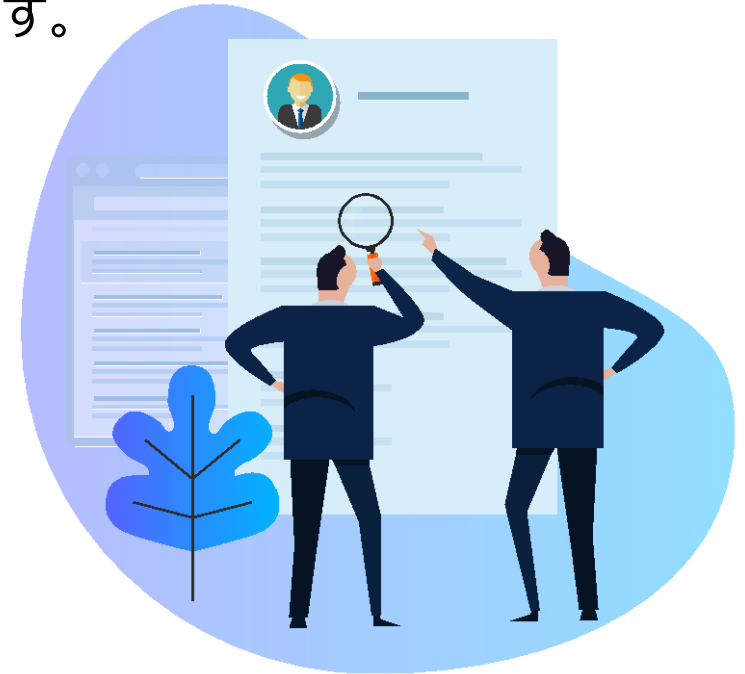
◆求人媒体とは

求人媒体とは、新たな人材を確保したい企業が、求職志望者の応募を集めるために求人内容を掲載する広告・サイトなどの媒体を指します。

◆求人媒体が広まった背景

20年以上前は新聞や雑誌、フリーペーパーなどの紙媒体のメディアが主流でしたが、インターネットやスマートフォンの普及によって現在はインターネットが主流となりました。

求人サイトや採用サイトなどのWebサイト、チャットアプリやSNSを活用したものなど、**掲載方法が多様化しており、それぞれ掲載の費用の違いやメリットデメリットがあります。**



求人媒体は主に「無料求人媒体」「有料求人媒体」「求人検索エンジン」の3つです。次のページでそれぞれの違いを見ていきましょう。

求人媒体の種類

求人媒体には大きく3つの種類があります。

無料求人媒体

自社の募集タイミングに合わせて、求人広告を無料で掲載できるサービスです。
有料サービスのようにデザイン性の高いサイトは構築できないものの、基本的な募集情報を掲載するためには十分な機能が実装されています。
掲載期間は事実上無制限ですが、掲載後の期間経過に応じて検索順位が低下する傾向があるようです。

有料求人媒体

有料で求人広告を掲載できるサービスでは、掲載可能な期間や情報量などによってさまざまな料金プランが提供されています。
最近では、採用が確約後に掲載料金を支払う成果報酬型サービスが登場するなど、料金体系が多様化する傾向です。
エンジニアや医療介護といった業界に特化したサービスや、スカウト機能を利用できるサービスなどもあり、企業のニーズに対応した選択肢が豊富です。

求人検索エンジン

従来型の求人サイトでは掲載料が高くて手が出せないという企業の場合、求人検索サイトに注目してみる手もあります。
求人検索サイトでは無料掲載も可能ですし、クリック課金の広告費を支払って自社の求人内容を見つけやすくすることもできます。
正社員やアルバイト・パート、業務委託などさまざまな求人があるので利用を検討してみましょう。

求人媒体の比較

	無料求人媒体	有料求人媒体	求人検索エンジン
掲載費用	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的に無料 ・追加料金が必要な場合がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・掲載料の課金体系は掲載課金型、応募課金型、採用課金型の3種類がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的に無料 ・表示順位をあげる有料オプションなどが選べる
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・低コストで採用活動を進められる ・地場に強いサイトが多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・短期間で採用できる可能性がある ・医療介護やIT業界に特化したものなど、ピンポイントに集客できる ・スカウト機能やバナー広告掲載などのオプションサービスが利用できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの求職者が利用するサイトに自動で掲載でき、手間がかからない ・掲載内容の変更や掲載の開始・終了が自由に行える ・クリック課金制を採用しているサイトが多く、クリックした分しか費用がかからない
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・すぐに効果が得られない可能性が高い ・企業で掲載原稿を作成しなければならない 	<ul style="list-style-type: none"> ・費用がかかる ・複数サイトに掲載する場合サイトごとに料金が発生する 	<ul style="list-style-type: none"> ・無料掲載だと検索順位が下位に設定されやすい ・表示順位を上げたい場合は有料オプションを利用する必要がある
向いている企業	<ul style="list-style-type: none"> ・試しに求人募集をしたい企業 ・低コストで採用活動を進めたい企業 ・急募ではない求人を考えている企業 	<ul style="list-style-type: none"> ・急募などすぐに採用したい企業 ・採用難易度の高い職種の採用を考えている企業 	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに自社HP・自社採用サイトがある企業 ・Webでの求人掲載を試してみたい企業 ・求人作成や募集の手間を削減したい企業

次のページからは求人媒体ごとにサービスを紹介していきます。

2. 無料媒体

- ・ハローワーク
- ・LINEキャリア
- ・ジモティー
- ・げんきワーク
- ・求人Free



無料求人媒体のサービスごとの比較

	ハローワーク	LINEキャリア	ジモティー	げんきワーク	求人Free
掲載費用	・無料	・無料	・無料 ・有料オプションあり	・無料 ・6件以上の求人を掲載する際は、掲載件数と期間に応じた追加料金が発生する	・無料
掲載方法	・初回利用時は求ハローワークに行き、事業所登録をすると求人票が作成できる ・1度掲載するとインターネット上で変更ができる	・エン・ジャパンが提供する採用支援ツール「engage」を通じて求人掲載を行う	・無料登録を行ってから求人情報を入力すると掲載できる	・申し込みは不要で、5分～10分で求人掲載ができる	・「無料掲載は、こちら」から企業登録を行い求人情報を登録する
登録者数	・登録不要で誰でも利用可能 ・利用者は495万人（平成29年度）	・1400万人以上（2020年9月時点）	・月間約1000万人に利用	・登録不要で誰でも利用可能	・登録不要で誰でも利用可能
ユーザー層	・30歳以上が85%以上を占める	・幅広い世代が利用しているが、その中でも特に20代・30代の利用が多い	・幅広い世代が利用している	シニア層の求人情報にも力を入れているため、清掃や警備など、高齢者の働き手を求めている企業は特に有効活用できる	・幅広い世代が利用している
求人掲載数	・947,551件（2020年5月末現在）	・18万人以上（2020年4月時点）	・353,505件（2020年5月時点）	・1,138,524件（2020年10月時点）	・3,000件（2020年10月時点）

次のページからはサービスごとに紹介していきます。

(1) ハローワーク

ハローワークインターネットサービスは、厚生労働省が運営する無料の求人掲載サービスです。国が運営する求人掲載サービスで、雇用保険・労働保険の適用事業所であれば、どの事業所でも利用できます。

掲載費用



無料

メリット

- ・ 求人票の掲載から応募者の紹介まで完全無料で利用できる
- ・ 求人票の作成方法や採用活動の戦略について、担当者と対面で相談できる
- ・ ハローワークを通して採用すると企業が助成金をもらえるケースもある
- ・ インターネット上で求人票の作成や応募者管理ができ、掲載期間が満了しても更新を繰り返していけばいつまでも掲載できる

デメリット

- ・ 初回利用時は求ハローワークに足を運ぶ必要がある
- ・ 応募後の選考フローなど基本的に自社で行わなければならないため手間がかかる。
- ・ 掲載可能な情報が限られており、自社の魅力を十分に伝えられない可能性が高い
- ・ 求人期間が長くなるほど検索順位が低くなるサイトの特性もあり、タイミングによっては応募が得られない可能性がある



(2) LINEキャリア

コミュニケーションアプリ「LINE」に含まれるサービスで、エン・ジャパンが提供する採用支援ツール「engage」を通じて求人掲載を行う仕組みです。LINEのトーク機能と同様の使い勝手に、求職者からの注目が高まっています。

掲載費用



無料

メリット

- ・LINEキャリアで検索した求人情報に応じて、求職者に適した求人が自動紹介されるシステムが採用されており、募集広告が求職者の目に留まる可能性が高い
- ・スカウトメールを無料で送信できるため、条件に合う人材へピンポイントでアプローチできる

デメリット

- ・応募者がLINE利用者に限定されるため、幅広い応募者を得るためには別の求人掲載サービスとの併用が必須
- ・LINEトークと同等のレスポンスを希望する利用者層も存在することから、応募や問い合わせへの対応には他の求人掲載サービス以上の迅速さが必要



(3) ジモティー

地域の人同士で物の譲り合いやメンバー募集を仲介するWebサービス「ジモティー」が提供する求人情報サービスです。地域のコミュニティを重視するユーザーが多く、地域密着型の採用戦略を考える企業には、選択肢のひとつとなるでしょう。

掲載費用



無料

メリット

- ・ 求人検索画面では文字情報がメインで表示されるため、ビジュアルを意識せずに求人情報を手軽に作成できる
- ・ 「お気に入り」への登録人数も検索画面に反映されるため、特別なツールを使用せずに求人への反響を確認できる

デメリット

- ・ 募集内容を掲載するフォーマットが統一されておらず、求職者に必要な情報が伝わりにくい
- ・ トップページのカテゴリーでは「正社員」「アルバイト」と表記されているため、パート勤務を希望する人からの応募が得られない可能性がある



(4) げんきワーク

公的機関や中小企業、個人事業主まで幅広い雇用主に利用されており、在宅ワークやインターンシップの募集にも対応しています。現時点では知名度が低めですが、求人に関連するコラムも充実しており、検索エンジンからの流入をきっかけに求人応募に至る可能性を秘めています。

掲載費用



無料

6件以上の求人を掲載する際は、掲載件数と期間に応じた追加料金が発生する

メリット

- ・トップページに表示された職種から直接求人情報を検索できるため、経験者はもちろん職種に関心がある人からの応募が期待できる
- ・最短5～10分で求人掲載をスタートできるため、急ぎの募集にもスムーズな対応が可能

デメリット

- ・同時に6件以上の求人を掲載する際は、掲載件数と期間に応じた追加料金が発生する
- ・求人情報画面に「転職サポートを受ける」など人材紹介サービスへの誘導広告が比較的大きく表示されるため、求人応募に直結しない可能性がある



(5) 求人Free

求人Freeは希望勤務地や職種・条件からワンクリックで求人を検索でき、検索結果がInstagramに似たような形で表示されます。利用登録時には法人番号や固定電話番号の確認が必須となるため、サイトの信頼度としては高めの部類に入るでしょう。

掲載費用



無料

メリット

- ・ 募集職種や条件ごとの求人数が明示されているため、求人掲載時点での他社募集動向を把握できる
- ・ 企業の特徴を「登録カテゴリー」として詳しく訴求できるため、多様な働き方へのアピールにも向いている

デメリット

- ・ 2020年12月時点の求人数が3,000件前後と少なく、求人を掲載しても応募まで長期間かかる可能性が高い
- ・ 求人掲載数が1社1件に限定されているため、複数の職種や拠点での同時募集を行う際は募集広告の作成に工夫が必要



3. 有料媒体

- ・ マイナビ 転職
- ・ リクナビNEXT
- ・ doda
- ・ イン転職
- ・ Wantedly
- ・ ビズリーチ
- ・ Green
- ・ Type
- ・ FINDJOB!



有料求人媒体のサービスごとの比較

	マイナビ転職	リクナビNEXT	doda	エン転職	Wantedly
掲載費用	・最安16万円から掲載が可能で、プランによって20万～120万円必要	・着手金は10万円からで、プランによって18万円～180万円まで必要	・完全成功報酬型で25万～180万円が必要	・4週間28万円～プランがある	・4つの月額制サービスから選ぶ プラン：トライアル（無料）、ライト（3.5万円/月）、ベーシック（11万円/月）、プレミアム※要問合せ
掲載方法	・サイトに求人掲載問い合わせをする	・サイトに求人掲載問い合わせをする	・サイトに求人掲載問い合わせをする	・サイトに求人掲載問い合わせをする	・登録し、管理画面から求人を作成する
登録者数	・約570万人（2019年11月時点）	・約870万人（2019年1月時点）	・約380万人	・836万人（2020年5月時点）	・約240万人（2020年時点）
ユーザー層	・第二新卒や20代の若い転職者が多い 20～30代の登録者が70%以上を占める	・幅広い世代が利用しているが、20代から30代までの社会人が多い	・幅広い世代が利用しているが、経験者やキャリアを積んだ求職者が多い	・35歳未満の登録者が約7割を占める	・やりがいを求める20～30代の若手の利用者が多い ・学生も登録しており、新卒採用・インターン採用にも活用できる
求人掲載数	・約8000件（2020年4月時点）	・約6000件（2020年4月時点）	・約63000件（2020年4月時点）	・約3500件（2020年4月時点）	・3,500社以上（2020年4月時点）
	ビズリーチ	Green	Type	FINDJOB!	
掲載費用	・システム利用料：85万円と入社時に成功報酬：理論年収の15%は必要	・完全な成果報酬型で30万～90万円が相場	・35万～100万が必要	・使い放題プラン 月10万円（マッチング回数無制限）、または従量課金プラン 月の基本使用料1万円+マッチング回数×1万円から選択する	
掲載方法	・サイトに求人掲載問い合わせをする	・サイトに求人掲載問い合わせをする	・サイトに求人掲載問い合わせをする	・サイトに求人掲載問い合わせをする	
登録者数	・150万人以上（2019年3月時点）	・約60万人（2020年3月時点）	・312万人(2019年11月時点)	・12万人以上が利用	
ユーザー層	・経営幹部・管理職・専門職などの経験を持ち、真の即戦力となる人材が多 い ・求職者も有料で利用しなければならないぶん、仕事に対する意欲が非常に強い人材が多い	・IT系の採用に強くデザイナーやエンジニアなどの登録者が多い ・登録者の約8割が20～30代を占めている ・転職者の約半数が業界経験者	・技術系の職種の採用に強く、エンジニアや専門職の登録者が半数以上	・IT、Web業界特化しクリエイター・エンジニアに強い ・登録ユーザーの76.6%がWebデザイナーやWebエンジニア・プログラマーなど、クリエイティブな職種を経験している人材 ・ユーザーの75%が20～30代	
求人掲載数	・1,0000社以上（2019年3月時点）	・6000社以上（2020年3月時点）	・約2000件（2020年4月時点）	・約550件（2021年3月時点）	

次のページからはサービスごとに紹介していきます。

(1) マイナビ転職

大手企業はもちろん、全国各地の中小企業まで活用しているサービスがマイナビ転職です。2019年11月末時点での会員数は570万人、転職サイトの満足度No.1にも選ばれています。朝日新聞求人欄への掲載オプションも提供されており、オンライン・オフライン両面での採用活動が展開可能です。

掲載費用



6,900文字程度の原稿と写真3点の掲載（MT-C）で、4週間35万円
朝日新聞求人欄への掲載オプションありの場合は、6週間105万円

メリット

- ・全国版サイトとは別に、都道府県別・エリア別のサイトが用意されているため、地元で就職したい人やUターン・Iターン転職者の募集に適している
- ・女性向け・エンジニア向けの特集が多数組まれており、求職者への訴求力が高い
- ・登録している求職者の希望職種が豊富で、中でも20代から30代までの社会人が多い

デメリット

- ・バナー広告やメール広告など求人の露出度を高めるオプションが豊富な反面、オプションを組み合わせによっては費用が高額になりがち
- ・人材紹介会社の紹介手数料（年収の20%～30%が相場）に匹敵するケースもあるため、採用の費用対効果を十分見極める必要がある



(2)リクナビNEXT

リクナビNEXTは2018年12月末時点での登録会員数は870万人と、国内最大級の転職サイトです。求人ページの種類も豊富で、低価格帯のプランがあるのも魅力でしょう。

掲載費用



2週間18万円～

※複数のプランがあり、料金が高くなるほど掲載できる情報量が増える。

メリット

- ・求人情報の掲載前でも「求職者情報を自由に検索」から最新の求職者概要を確認できるため、最新の転職動向を踏まえて利用可否を判断できる
- ・特定のエリアに限定して募集を行う場合は、勤務地エリア限定プランを利用すると掲載料金が安くなる
- ・求人ページはリクナビNEXTのスタッフが効果を最大化できるように作成してくれるため、採用活動の手間を減らしつつ欲しい人材を獲得できる

デメリット

- ・掲載可能な情報量が他の求人掲載サービスと比べて少ないため、求職者へ多くの情報を伝えたい場合に掲載料が高額になりがち
- ・選択したプラン内でも平日は毎日1回表示順が変わるほか、掲載から2週目以降は掲載順位が下がるため、募集期間が長期化するほど求人情報が求職者の目に触れにくくなる可能性がある



(3)doda

日本最大級のスカウト会員データベースを利用し、転職希望者に直接スカウトメールを送信できるのがdodaの特徴です。圧倒的な集客数を誇る転職フェアを開催しているほか、人材紹介サービスも手掛けるなど、幅広いサービスで人材採用をサポートしてくれます。

掲載費用



4週間25万円～

メリット

- ・キャリアアップを目指す求職者が多く登録している
- ・IT・モノづくりエンジニアの採用に強い
- ・経験者が多く登録する人材紹介も含まれるため、経験者や即戦力の採用も可能

デメリット

- ・人材紹介案件も求人載せているため、掲載件数がかなり多くなり、検索されにくい



(4) エン転職

2020年5月末時点での登録会員数は836万人、2017年から3年連続で「使いやすさNo.1」と評価されている転職サイトです。エン転職では、人材が入社した後に活躍することをゴールに考えており、退職リスクを防ぐツールの無料提供をしています。

掲載費用



1,600文字程度の原稿と写真の掲載（C企画、全国・関東版）で、4週間28万円～
※掲載地域により料金が変わる

メリット

- ・選択したプランにかかわらず、新着情報が検索結果の1ページ目に表示されるため、短期間で採用活動を展開したい企業には有利
- ・担当者による取材を経て求人原稿が作成され、企業や募集部署のありのままの雰囲気伝えられる
- ・予算に関係なく豊富な情報量の求人ページを作成できるため、コストが限られている会社におすすめ

デメリット

- ・掲載可能な文字数が1,600文字程度に指定されているため、企業の情報をより多く伝えたい場合には企業公式サイトなどで補う必要がある
- ・35歳未満の登録者が約7割を占めるため、管理職の採用には弱い可能性がある



(5) Wantedly

3万5,000社以上が利用するWantedlyは、給与・待遇の記載ができないという変わった仕組みです。求人サイトではなくビジネスSNSという扱いで、求職者と企業をマッチングするサービス体系になっています。

掲載費用



トライアル：無料

ライトプラン：4.5万円/月

ベーシックプラン：15万円/月

メリット

- ・利用者はやりがいを求める20～30代の若手が多く、まずは会社を知り、興味をもった人材からの応募が集まりやすい
- ・社風の魅力でマッチングするサイトであるため、給与や待遇面の条件が他社より弱くても社風が魅力的であれば優秀な人材が採用できる
- ・うまく運用できれば大幅に採用コストが削減できる

デメリット

- ・求人を載せて終わりではなく、定期的に募集文やフィード文を更新する必要がある
- ・社風や方針などの面の魅力が弱い企業はなかなか採用に結びつけることが難しい



(6) ビズリーチ

欲しい人材をダイレクトにスカウトできるのがビズリーチの魅力です。
求職者の希望条件が分かるためミスマッチが起こりにくく、即戦力となる人材を短期間で採用したい会社におすす
めです。

掲載費用



システム利用料：85万円
入社時に成功報酬：理論年収の
15%

メリット

- ・ビズリーチ独自の審査を通過した人だけしか登録できない仕組みになっており、登録者とは直接やり取りできるので採用選考まで迅速に進められる
- ・経営幹部・管理職・専門職などの経験を持ち、真の即戦力となる人材が非常に多い
- ・求職者も有料で利用しなければならないぶん、仕事に対する意欲が非常に強い人材が多い

デメリット

- ・企業側が積極的かつ意欲的に採用を行う必要があり、時間や労力がかかる



(7) Green

IT企業の人材採用に強みを発揮しているGreenは、成功報酬型の求人メディアです。多数登録しているデザイナーやエンジニアなどのIT人材に向けて、プロのライターが作成した採用広報でアピールできます。

掲載費用



成果報酬制（採用者1名あたり30万円～90万円、都道府県ごとに4パターンの料金設定）
初期費用：ミニマムプラン45万円～プレミアムプラン120万円
成功報酬：30～90万円

メリット

- ・掲載開始時の初期費用が必要ですが、登録完了後は掲載求人数・掲載期間とも無期限のため、採用コストを抑えられる
- ・募集条件に合う人材への一括アプローチを無制限に行えるため、マッチング率が高い
- ・個別スカウトメールも毎月200通まで送信でき、ダイレクトリクルーティングに力を入れたい企業に適している

デメリット

- ・求人情報の作成は初期費用に含まれていますが、掲載開始後の内容編集は自社で行う必要がある
- ・編集内容によっては求人の効果が薄れるリスクが伴う



(8) Type

2019年11月末時点での登録会員数は312万人、首都圏での募集求人が90%以上を占める転職サイトです。企業の採用条件と登録会員の情報・サイト利用状況をAIでマッチングし、精度が高い採用情報をダイレクトに届けるシステムを採用しています。

掲載費用



3,650文字程度 of 原稿と写真1枚の掲載 (type-D) で、4週間35万円
2種類の求人広告を同一料金で掲載可能

メリット

- ・エンジニアや専門職の登録者が半数以上で、技術系の職種の採用に強い
- ・オプション料金はかかりますが、面接調整をはじめとする採用業務代行サービス「おまかせダイレクトリクルーティングプラン」を利用して、採用成功率の向上も期待できる

デメリット

- ・首都圏の求人が大半なため、それ以外の地域で採用活動を行う場合は応募数の獲得が難しい
- ・申込みから掲載まで最短8営業日かかるため、急募案件などスピード感が要求される場面よりも慎重に採用活動を行いたい企業に向いている



(9) FINDJOB!

20年以上の運営実績を持つ、IT・Web業界に特化した転職サイトです。2020年9月からサイトがリニューアルされ、メールやチャット等で応募者とのやりとりを開始した時点で料金が発生する「マッチング課金制度」に変更されました。

掲載費用



使い放題プラン 月10万円（マッチング回数無制限）
従量課金プラン 月の基本使用料1万円＋マッチング回数×1万円

メリット

- ・選考終了後に応募者からフィードバックを受け取れるため、転職希望者の動向に合わせて採用戦略を変更しやすい
- ・面接で会ってみたいメンバーを求職者から指定できるシステムも導入されており、人材との相性を重視する採用に適している

デメリット

- ・求人広告の作成サポートが提供されていないため、掲載原稿は自社で作成する必要がある
- ・面接メンバーの指定など求職者の希望が強く反映される場面があるため、面接時に協調性を慎重に見極めるなど慎重な対応が求められる



4. 求人検索エンジン

- ・ Indeed
- ・ 求人ボックス
- ・ スタンバイ
- ・ Googleしごと検索



求人検索エンジンのサービスごとの比較

	Indeed	求人ボックス	スタンバイ	Googleしごと検索
掲載費用	<ul style="list-style-type: none"> ・無料 ・有料オプションあり 	<ul style="list-style-type: none"> ・無料 ・有料オプションあり 	<ul style="list-style-type: none"> ・無料 ・有料オプションあり 	<ul style="list-style-type: none"> ・無料
掲載方法	<ul style="list-style-type: none"> ・サイト上から登録する方法とハローワークや採用サイトに掲載している求人内容を自動で読み取り掲載する方法がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・サイトに求人掲載問い合わせをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・3つの掲載方法がある。 (スタンバイカンパニーの利用、スタンバイと連携した採用管理システムの使用、を 使う 自社で作成した求人ページの連携) 	<ul style="list-style-type: none"> ・求人サイトを利用するか、自社求人ページの作成し構造化データを埋め込み読み取ってもらうことで掲載できる
登録者数	<ul style="list-style-type: none"> ・約3,284万人（2020年11月時点） 	<ul style="list-style-type: none"> ・約796万人（2020年11月時点） 	<ul style="list-style-type: none"> ・月刊ユーザー数は約330万人 (スタンバイとYahoo!しごと検索の合計) 	<ul style="list-style-type: none"> ・Google検索で求人募集に関する検索をするユーザーが対象
ユーザー層	<ul style="list-style-type: none"> ・若年層からシニア層まで幅広いユーザー層に利用されており、20代から30代までの社会人が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・若年層からシニアまで幅広く利用されており、学生、第二新卒、主婦・主夫、経営幹部などさまざま 	<ul style="list-style-type: none"> ・主婦（夫）や40代、50代、60代のミドル、シニアのユーザー層が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・Google検索で求人募集に関する検索をするユーザーが対象
求人掲載数	<ul style="list-style-type: none"> ・正社員求人80万件以上、アルバイト求人90万件以上（2020年11月時点） 	<ul style="list-style-type: none"> ・300万件以上（2020年11月時点） 	<ul style="list-style-type: none"> ・常時900万件以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・掲載条件を満たしていれば掲載可能

次のページからはサービスごとに紹介していきます。

(1) Indeed

「求職者が集まる世界No.1の求人検索エンジン」として注目されているIndeedは、日本国内だけでも月間アクセス数は3,000万件以上といわれている、世界最大の求人検索エンジンです。

求職者の希望条件を入力すると複数の求人サイトからマッチする情報が表示される仕組みです。

掲載費用



無料

有料プランはクリック課金制:設定した日額・月額に応じてクリック単価を自動設定、またはクリック単価(15円~1,000円)と上限単価の手動設定も可能

メリット

- ・応募者管理画面を標準で利用でき、面接日時の管理や連絡履歴の確認が行える
- ・無料で作成できる企業情報ページでは、企業の雰囲気やビジョンなどを画像付きで公開可能
- ・職種や企業名による給与検索機能や、掲載歴のある企業の口コミなど付帯コンテンツも充実している

デメリット

- ・クローリングにより求人情報を自動掲載させたい場合は、Indeedのルールに沿った自社求人サイトの作成が必要
- ・掲載順位対策と一緒に代理店へ依頼する場合は、クリック課金とは別に費用がかかるため、最終的な採用コストが高額になるケースもある



(2) 求人ボックス

求人ボックスは無料で求人を掲載できる日本最大級の新着求人数といわれる求人情報検索サービスです。価格.comやtrip advisorなどの比較サイトで培われた技術を検索スピードなどに反映されています。「急上昇検索求人キーワード」を確認し、最新の求人動向を把握した上で採用活動を展開できます。

掲載費用



無料

有料プランはクリック課金制:設定した日額・月額に応じてクリック単価を自動設定、またはクリック単価(15円~1,000円)と上限単価の手動設定も可能

メリット

- ・求人票作成機能では、給与や勤務時間といった必須項目に加え自由項目も用意されているため、情報掲載の自由度が高い
- ・応募があった際のメール通知機能もあり、管理画面を確認した上で求職者に迅速な対応ができる

デメリット

- ・企業ロゴ以外の画像が掲載できないため、求人情報のインパクトに欠ける
- ・2020年12月からはクリック課金制度がリニューアルされるため、採用予算の高額化が懸念される



(3)スタンバイ

ビズリーチ社が提供する、スマホからでもすぐに無料で求人作成できる手軽さが魅力の求人検索サイトです。Yahoo!JAPANの求人検索画面と連動して、Web上の求人情報を表示させることができ、無料の求人ページ作成にも対応しています。

掲載費用



無料
有料プランはクリック課金制:1クリック20円から自在に単価設定が可能
パソコン・スマホのデバイスごとに単価設定も可能

メリット

- ・ Yahoo!JAPANの求人検索画面と連動して、Web上の求人情報を表示させることができる
- ・ 企業の条件に合う人材を検索し、無料でスカウト送信が可能
- ・ 応募のやり取りをチャットで行う機能も提供されており、手軽さとスピード感を両立して採用活動を展開できる

デメリット

- ・ Yahoo!JAPANでの検索ユーザーがGoogleと比べると少ないため、求人情報が求職者の目に触れるチャンスが少ない



(4) Googleしごと検索

Googleしごと検索とは、求職者が希望する仕事を検索するとGoogleの検索画面に求人情報が表示されるGoogleの機能です。「人事 求人」というように、職種や企業名などのキーワードに「求人」と加えて検索するだけで、アクセスした地域での求人情報を参照できます。

掲載費用



無料

メリット

- ・ 検索結果の表示位置が上部に来るため、目に留まりやすい
- ・ 自社の求人サイトに「構造化データ」を埋め込んだ数日後にはGoogleの検索結果に反映されるため、契約手続きや料金支払いは発生しない
- ・ 掲載順位を高める有料オプションの提供がないため、求人への注目度が予算に左右されず公平である

デメリット

- ・ Googleしごと検索へ直接投稿する機能がないため、求人サイトの利用や自社求人ページの作成が必須
- ・ 応募者の管理機能や広告パフォーマンス分析機能も搭載されておらず、採用活動の管理がしにくい
- ・ 応募する機能などは備わっていないため、あくまでも求人情報を見てもらうのみ



5. 求人応募するときに知っておきたい 応募を増やすポイント



応募を増やすポイント

人材採用に力を入れても、肝心の応募者数が増えなければ採用活動は失敗に終わってしまいます。ここでは、求人を行う際に注意すべきポイントについて紹介します。

POINT



競合他社の待遇を確認する

自社だけではなく、競合他社でも同じように人材募集を行っています。しかも、同業種であれば人材採用を行う時期が被ることもあるでしょう。そのようなときに、**競合他社の求人内容が魅力的であれば、求職者は他社に流れてしまう可能性があります。**有能な人材を奪われないようにするためにも、**競合他社の待遇はきちんと確認しておきましょう。**

POINT



記事の表現を確認する

文字だけで相手に伝えるのは簡単なことではありません。場合によってはミスマッチを起こす可能性もあるだけに、**募集要項の表現はしっかりと確認して的確に伝えるようにすることが大切です。**自社に必要な人材を募集するには、単に「未経験者OK!」と記載するより、**具体的な人材像を想定して募集要項を作成しましょう。**

POINT



自社サイトの内容を充実させる

求職者の多くは、企業を調べたうえで応募してくるのが一般的ですから、**自社サイトの内容を充実させ、求職者にアピールできる内容にしておくことが求められます。**また、認知度の低い企業の場合は検索サイトで上位表示されない可能性もあるため、**最低でも自社の企業名と重複している他社よりも上位表示できるような施策を打つようにしましょう。**

POINT



求人の露出を増やす

求人数が思いのほか伸びないケースでは、求人の露出が足りない可能性があります。基本的に、**求人の露出は無料のものほど少なく、有料になるほど多くなる傾向にあるため、コストが高くても人材紹介会社や転職サイトを利用するほうが応募者数を増やせる**でしょう。**無料でできる求人方法を多く活用し、ピンポイントでコストが高い求人方法を利用するのもひとつの方法です。**

まとめ

人材採用において大事なものは、応募者を集めることではなく必要な人材の採用です。

そのため、どの求人媒体を利用するのかを選択することは大変重要となります。

採用にかけられる期間と求人にかけられるコストについて、自社内で検討を重ねたうえで適した方法を選択しましょう。

また、**企業情報を確認するために企業名を検索し、自社サイトから多くの情報を得ようとする応募者も多い**です。

応募意欲を掻き立てるような魅力的な会社であることを自社サイト内でアピールできれば応募の後押しになります。

求人媒体を利用しつつ自社サイトも充実していけば、採用成功につながるでしょう。



6. 効率的なIndeedの運用が可能に！ 「トルー」とは



こんな悩みを解決します

求人掲載って何から
始めればいいのか分からない



求人票の作成って
むずかしそう・・・



複数の求人サイトに掲載したい
けど、手間がかかってしまう・・・



応募管理や分析ツールが欲しいけど
導入費用が高そう・・・



トルーとは

中小・老舗企業様むけに特化した

採用に必要な機能がそろって月額1.5万円～使える

採用マーケティングツール



トローは

採用マーケティングツール + 成功メソッド
をセットで提供

簡単な採用のツール



成功のメソッド



Indeedの運用を成功させるためには？

とにかくPDCAをまわして最適化すること



Plan, Do, Check, Act

100%の完成度でなくてもリリースしユーザーの反応を見ながら
ABテストをくりかえして改善していくのが王道です。

とはいえPDCAまわせるか不安

📎 ツール面

使いこなせるか心配

- ・求人票の作成ってどうすればいいのかわからない
- ・応募者とのやりとりはどうしたらいいの？
- ・応募者の管理が複雑

☁️ ノウハウ面

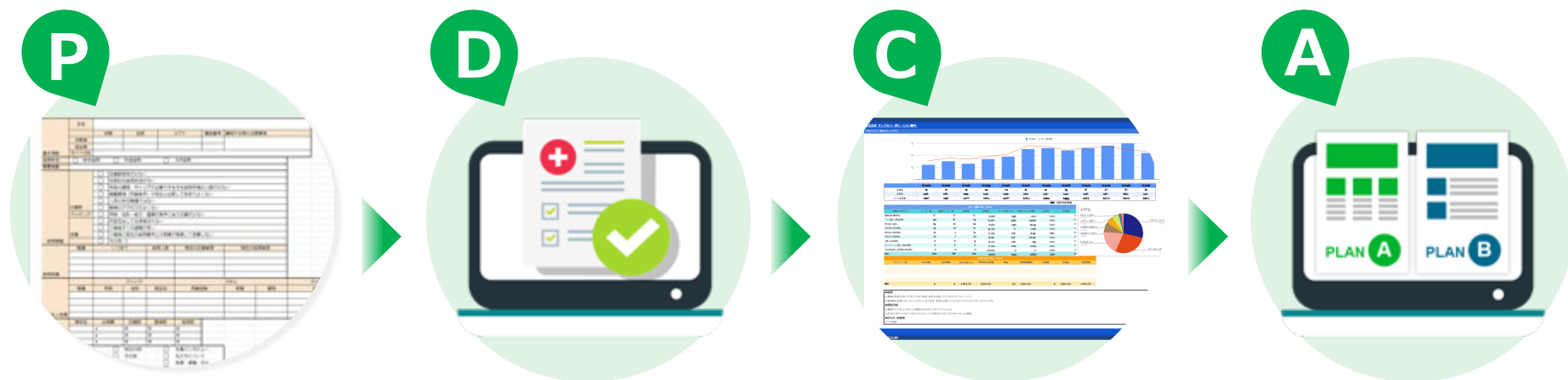
振り返りってどうすればいいの

- ・振り返っている時間がない
- ・外部環境の変化がどう影響しているかわからない



トルーなら

カンタンな管理機能 & カスタマーサクセスチームが採用成功まで
徹底的に伴走しながら **PDCAをまわしていくので安心**です



必勝パターンに沿って
戦略立案・ターゲット設計

プロのライターによる
求人原稿作成・魅力の訴求

専属サポーターによる
施策とマーケットの振り返り

改善を繰り返して
採用ノウハウの蓄積

7. トルーのツール



トルーの機能 ① サイト制作・編集

プログラミングなしでサイトや求人票の作成や修正が可能です

1. デザイン編集



直観的な操作性でサイトの修正・登録が楽々。誰でも簡単に使えます。

2. エントリーフォームの変更



エントリーフォームのカスタマイズもカンタン。必須項目を加えて採用効率のアップをはかれます。

3. フリー画像の利用



自社で写真素材がなくてもトルー内の無料素材で代替も可能です。

トルーの機能 ① サイト制作・編集

プログラミングなしでサイトや求人票の作成や修正が可能です

4. イベントページの生成



採用イベントや説明会の告知ページも楽々作成。急なイベントにも即座に対応可能。

5. 求人原稿のCSVアップロード & ダウンロード



管理が面倒な多数の求人もCSVで管理が可能。リクルートの枠得形式での出力もできます。

トルーの機能 ③ カスタマーサクセス

採用マーケティングの成功ノウハウをセットでご提供！

1.オペレーター



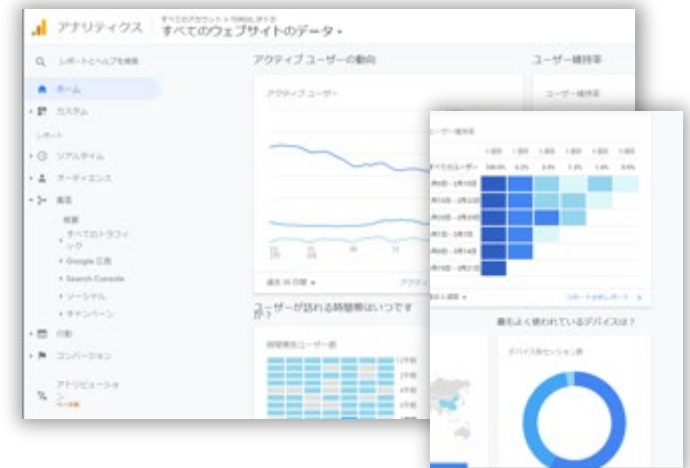
専属の担当者がサイトの修正アドバイスから広告運用までまるっとサポート。

2.レポート



広告運用結果をレポートで確認。数字に基づいたPDCAを回していきます。

3. GoogleAnalytics



Googleアナリティクスを設定することで詳細なサイトパフォーマンスの確認も可能。

8. 求人検索エンジンとの連携



こんな悩みありませんか？

採用サイトを作ったけど
集客ができない...



当たり前ですが、採用サイトを作っただけでは
人は見に来てくれません！

応募を最大化するにはまずは見に来てもらう導線を
しっかりと引き、いろいろなページへの回遊をして
もらう必要があります。



各種求人検索エンジンと連携

Google、インディード、Facebookなどとの連携により

あらゆる採用活動の中心でトルー

(≡自社の採用サイト)が活躍します。

求職者のおよそ**90%**が転職活動中に企業のサイトを
みにきています。

トルーの求人票を更新すれば、すべて求人検索エンジンに連動して情報が更新されます。

また、indeedなどの有料広告を併用することで応募数のコントロールができるようになります。



無料で求人掲載

求人者が直接流入



ATS連携

ATSとは求人作成や応募者の管理など採用に関する業務を一元管理するシステムです。

トルーはIndeedのATS連携パートナーです。

主なメリット



採用サイトの求人情報を更新すると自動でIndeed上に求人情報を公開し、月間2,630万人(※)の訪問者に公開されます。他の求人よりも最大2倍以上(※)多くの応募者を受け取ることができるというデータがあります。

(※)参考：Indeed公式サイトデータ



ATS経由で公開された求人は、求職者が簡単に応募することが可能で、応募があるとすぐに分かります。正確なデータが得られるため、現状把握や改善などが行え、効果的な採用を実現することができます。



9. 導入事例



導入事例 ① 採用コストの削減

トルーを使い始めてから応募数増加！
採用コスト50%以上削減！

導入前の
課題

- ・採用コストを削減したい
- ・ハローワークに限界を感じている

弊社は、兵庫県加古川市でデイサービスを運営しています。

トルーを使い始めてから目に見えて効果を感じています！
トルーを使う前は採用単価が10万円以上でしたが、トルーを使い始めてからは5万円以下にまで下げることができました。
他の求人媒体では掲載料を払って募集をかけても掲載期間が終了してしまうと求職者には届かないし、トルーを使うことでネットで検索すればいつでも求人票が出てくるのはいいと思います。連携しているIndeedのCM効果もあってか問い合わせの数が圧倒的に増えました。

今後も採用情報はトルーで更新していく予定です。

株式会社デイサービスセンター
うららか

(看護・福祉サービス)

代表取締役 住所 和彦氏



導入事例 ② 採用工数の削減

トルーは多忙な採用担当者の
“右腕”として、もはや欠かせません！

導入前の 課題

- ・採用工数を減らしたい
- ・採用サイト運用をプロに任せたい

弊社では、東京都内で7箇所の訪問介護ステーションと1箇所の児童発達支援・放課後等デイサービスなどを運営しています。

今まで採用は社長の私ひとりで行っていましたが、もう少し採用の効率を上げられないか悩んでいました。しかし、トルーを使い始めてからは、欲しい人物像や時期などこちらの要望を共有しておけば、まさに「丸投げ」出来ている感覚です。スタッフのインタビュー記事や求人票などにも率先してアドバイスを下さる。採用は社長の私ひとりで行っているからこそ、右腕が必要だったんですね。サイトへのアクセスレポートや、クリック数など参考になるデータも定期的に共有してもらえし、採用単価も明確になりました。

株式会社ささえ様

(訪問看護サービス)

代表取締役 秋山浩一様



導入事例 ③ 採用効率の改善

非効率的な採用活動を担当者1人で改善！ 効率の良い採用スタイルが確立

共栄発條工業株式会社様

(製造業)

総務部人事担当 森元 航平氏

導入前の 課題

- ・時代錯誤な採用活動から脱却したい
- ・採用に至らない人からの応募が多い

弊社では、60年以上にわたりバネやスプリングの製造を手掛けています。トルー導入前は応募者数300人で採用が0という状況でした。

弊社ではITリテラシーの有無も重要な採用基準のひとつですので、トルーでスマホ対応の自社採用サイトを作れたことは大きかったなと思います。

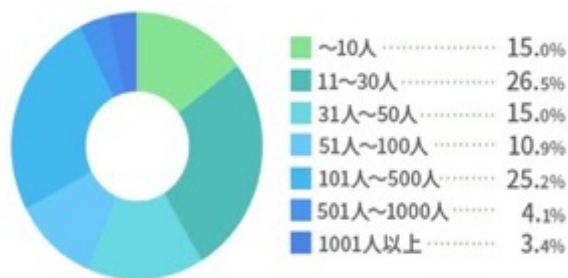
その結果、応募数自体は減りましたが、あきらかに自分の考えを持っている応募者が増えたのです！技術を持っている人の応募も増えました。自社の強みが伝わるべき人にきちんと届いたんだ、と実感した瞬間でした。



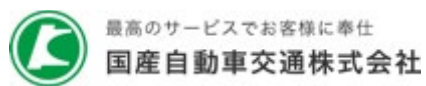
導入企業様

導入の**50%以上**が50名以下の**中小企業**

企業の従業員比率



業種比率



10. プラン・料金について



プラン料金

トルー通常版	ライト 掲載求人数 5件	スタンダード 掲載求人数 50件	エンタープライズ 掲載求人数 無制限
月額利用料金 (税抜)	1.5万円 (税込 1.65万円)	2.5万円 (税込 2.75万円)	3.5万円 (税込 3.85万円)
初期費用 (税抜)	10万円 (税込 11万円)		
独自ドメイン	無料		

トループラグイン	-	スタンダード 掲載求人数 20件	エンタープライズ 掲載求人数 無制限
月額利用料金 (税抜)	-	4万円 (税込 4.4万円)	5万円 (税込 5.5万円)
初期費用 (税抜)	-	20万円 (税込 22万円)	
独自ドメイン	-	無料	

プラン料金



Indeed 広告運用代行

Indeed広告を利用することでより効率的な採用が可能です。求人サポーターがきめ細やかにサポートいたします。

トルー10	トルー15	トルー∞
10万円 (税込11万円) /月 初期費用【無料】 ※ 3ヶ月契約・一括払い (運用費込み)	15万円 (税込16.5万円) /月 初期費用【無料】 ※ 3ヶ月契約・一括払い (運用費込み)	ご相談 初期費用【無料】 貴社の採用目標に合わせた 最適プランをご案内いたします。

オプション

採用サイト制作代行



20万円 (税込22万円)

「私たちについて」や「社員インタビュー」など採用サイトにおいて重要なコンテンツを当弊社専門スタッフが制作を代行いたします。

求人票制作代行



8万円 (税込8.8万円)

求人票の書き方次第で応募率は大きく変わります。当社のノウハウを活かし、より効率よく採用できる求人票の制作を代行いたします。

Indeed 広告運用代行



5万円 (税込5.5万円) /月~

Indeed広告を利用することでより効率的な採用が可能です。求人サポーターがきめ細やかにサポートいたします。

採用マーケティングをカンタンに



Webサイトを見る



お問い合わせ

トルー営業担当 青山 花月

携帯：080-3505-9799

メール：k.aoyama@datora.jp

